

外国人困窮者支援のいま
—北関東医療相談会月間レポート：2022年11月版—

■支援日誌

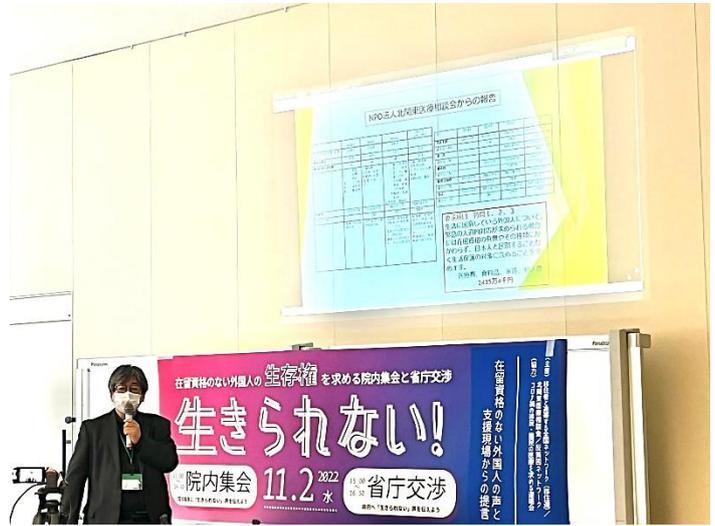
□11月5日「院内集会・省庁交渉」

皆様へ

11月2日（水）の生きられない院内集会・省庁交渉のお知らせします。とにかくひどい返答でゼロ回答でした。わたしもいろいろ発言しましたが無視されているようでした。ストレスがたまるだけでした。

11月6日（日）群馬県大泉町文化村という会場で反貧困群馬と一緒に食品配りです。

11月5日（土）は朝から常総教会フィリピン人グループとクリスマスの打ち合わせ、11月4日（金）は仮放免者の生活費を渡すために待ち合わせ、11月3日（水）は朝からイエズス・マリアの御心会の家庭の日でCHI神父の銀祝でした。でもスッキリしないのは「生きられない」への対応が増々ハンセン病の国策に近付いているからかもしれない。よかったのは昔の活動仲間 E 上人が見学に来てくださいました。心強かったですよ。ありがとうございます。



□11月12日「出入国在留管理庁職員の使命と心得」

皆様へ

入管が、職員心得を作製していたのを御存じですか？一読してください。

少しは変わっていくのだからか入管？

[出入国在留管理庁職員の使命と心得](#)

出入国在留管理庁職員の使命と心得

「出入国在留管理庁職員の使命と心得」は、出入国在留管理行政に携わる全ての職員が、国民から負託された使命を見失うことなく、自信と誇りを持って職務に当たるとともに、出入国在留管理行政が適正に行われ、国民の信頼と期待に応えることができるよう、出入国在留管理庁職員が果たすべき使命と心得を示すものである。

【出入国在留管理庁職員の使命】

現代国際社会において、主権国家の権能である出入国在留管理は、その重要性をますます高めている。その中において、我が国の出入国在留管理行政の基本的な役割は、全ての人々の人権を尊重しつつ、我が国に入学し、又は出国する全ての人の出入国及び我が国に在留する全ての外国人の在留の公正な管理を図ること、難民の地位に関する条約の締約国として、難民を保護すること、そして外国人の受入れ環境整備に係る総合調整を行うことである。

我が国において、これらの役割を担う出入国在留管理行政は、ルールを守る外国人を積極的に受け入れる一方で、我が国の安全・安心を脅かす外国人の入学・在留を阻止し、確実に我が国から退去させることにより、円滑であって厳格な、しかも、適正な出入国在留管理を実現することを目指す。また、諸外国や国際機関と協調し、真に庇護を必要とする者を迅速かつ確実に保護することを目指す。さらに、関係機関と連携し、日本国民と我が国社会に受け入れた外国人の全てが良き隣人として共に暮らせる共生社会を実現することを目指す。これらを実現することにより、我が国の秩序ある社会の実現と経済・社会の健全な発展に寄与することこそ、国際社会で名誉ある地位を希求する我が国の出入国在留管理行政の使命であり、我々出入国在留管理庁職員の使命である。

【出入国在留管理庁職員の心得】

出入国在留管理行政に携わる全ての職員は、国家公務員として、国民全体の奉仕者であることを常に念頭に置き、秩序ある共生社会の実現に寄与する使命を担っていることを自覚するとともに、そのような重大な使命を負託した国民の信頼に応えなければならない。

そのためには、以下の点に特に留意しつつ、高い職業倫理を保ち、絶え間ない自己研鑽に努め、自身の判断が真に社会全体の利益にかなうものとなっているか、常に自問しながら、自信と誇りを持って公正な判断を行い、誠心誠意、職務の遂行に当たらなければならない。

- 1 出入国在留管理行政の専門家としての矜持を持つ
出入国在留管理行政の専門家としての自覚を持ち、法令等を精読し、業務上の知識を養うとともに、求められる規範を遵守する。
- 2 広い視野を持ち職務遂行能力を高める
常日頃から国際情勢を含めた社会の動向の把握に努め、研修や多様な社会経験を通じて教養と良識を深め、広い視野と柔軟な思考能力を涵養し、職務の遂行に活かす。
- 3 公正な目と改善の意識を持つ
業務が公正に行われているかを常に意識し、改善すべき点は躊躇なく意見を述べ、又は自ら見直す。
- 4 人権と尊厳を尊重し礼節を保つ
人権と尊厳を尊重し、人と接するあらゆる場面において、相手の立場、文化や習慣に十分に配慮しつつ、礼節を保ち、丁寧に接する。
- 5 心情を理解しつつ冷静さを持つ
相手の心情を理解しつつも、感情に流されることなく、常に冷静さを失わずに毅然と対応する。
- 6 聴く力と話す力を養う
内外の様々な意見に耳を傾け、前例にとらわれず、広く国民の良識にかなう判断をするよう努め、当事者を含めた社会全体の理解を得られるよう必要な説明を尽くし、積極的な情報発信を行う。
- 7 多様な関係者・関係機関と良好な関係を築く
適正な出入国在留管理行政は、関係者・関係機関の理解と協力なくして実現しないことを認識し、国内外、官民を問わず、関係者・関係機関との良好な関係の構築に努める。
- 8 風通しの良い組織風土を作る
職員同士が互いに敬意を払い、自由に意見を述べ、自ら判断し難い事柄については速やかに同僚や上司に相談・報告できる風通しの良い組織風土作りを心掛けるとともに、セクショナリズムに陥ることなく、組織が一体となって課題に対応する。

□11月16日「仮放免の子どもたちへの奨学金」

皆様へ

仮放免者の高校生奨学金の意見調整が整いましたので、あらためて拡散のほどをお願いします。よろしく申し上げます。

[「仮放免高校生奨学金プロジェクトー私たちはあなたを見捨てない」応募開始します!](#)

仮放免高校生奨学金

プロジェクト

— 私たちはあなたを見捨てない —

◆募集期間◆

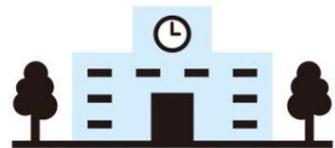
2022年11月10日(木)～2023年1月6日(金)

◇主催◇

一般社団法人反貧困ネットワーク

NPO法人移住者と連帯する全国ネットワーク

貧困対策プロジェクト



□11月16日「難民・移民フェスのお知らせ」

難民フェスのお知らせをします。

第2回難民・移民フェス開催概要

日 時：2022年11月23日(水・祝)、11:00～15:00 *雨天決行

会 場：川口西公園(リリアパーク)

埼玉県川口市川口3-1 JR川口駅徒歩1分

参加費：無料

内 容：ミャンマーのふりかけ、コンゴ人のハンドメイド手提げ、チリ・クルド料理などの販売

難民・移民の人たちの音楽や語りなど(予定)

主 催：難民・移民フェス実行委員会、在日クルド人と共に(HEVAL)

後 援：川口市

[\[埼玉\] パルシステム埼玉×フードバンク埼玉 「難民・移民フェス」へ食品提供](#)

□11月25日「祈り」

私は、助祭になってから毎週日曜日の共同祈願で、手術する仮放免者を祈っています。多分析らない日曜日は無かった。最初は笑いものにされそのうち蔑まれた目線を感じていました。それでも祈りを止めませんでした。祈りは天に通じその人たちは皆快復していきました。一人の女性が亡くなりました。ひどくガッカリしましたが、後で日本にいないはずの家族が出てきました。その家族はあっという間に在特が認められました。正直に言って欲しかったですね。



教皇フランシスコ (邦訳)

@chuokyo_pope

...

他者への奉仕に自らを惜しげもなくささげる力はどこで見つけられるでしょう？それは、祈りとキリストを静かに観想する中にあります。祈りを通してイエスに出会うと、わたしたちのころは、イエスの愛と平和で満たされます。そうして、その愛と平和を他者にささげられるのです。#教皇 #キリスト教

[ツイートを翻訳する](#)



教皇フランシスコ @Pontifex · 18月<>日

惜しみなく自分を他の人に奉仕する力をどこで見つけることができますか？祈りとキリストの静かな熟考の中で。イエスとの祈りに満ちた出会いは、私たちの心を彼の平和と愛で満たし、それを他の人に与えることができます。

注)「支援日誌」は長澤正隆 Facebook を基に修正加筆を行った。

■支援状況

□個別支援（アウトリーチ支援）

- ・アミーゴスのメンバーで個別支援。
相談支援や医療支援、入管関係支援などを行う。

□食料・生活必需品等の配布

- ・食料（米、おかず、野菜、調味料など）や生活用品（オムツなど） 164 件
- ・衛生用品（マスク、石鹸、アルコール消毒液）※偶数月に2か月分送付 一 件

□住居支援

- ①群馬県高崎市に「めぐみアパート」3部屋借り上げ。
仮放免のフィリピン人2人、イラン人1人が入居中。
- ②埼玉県杉戸町に「すぎとの家」1軒借り上げ。
現在、空室。

編集：大澤優真